

令和4年度 小金井第三小学校 第4回学校運営協議会 記録

<日時>令和4年11月19日(土) 午前11時20分から午後12時20分まで
<会場>4階家庭科室

出席者：12名中 11名出席(委員の過半数以上の出席により本会成立)

1 開会の言葉および校長挨拶

- 「ワタシとワタシタチのステキ」をテーマとして、展覧会を開いている。立体作品と平面作品だけでも1800以上の作品が並んだ。共同作品「平和と未来の空」をギャラリーに展示した。虹が多くかけられていたこと、描かれていた多くの子供たちが笑顔だったことが印象に残った。
- 一人一人の思いや願いが集まって会場全体に醸し出されるこの雰囲気は大規模校ならではの、子供たちの夢の世界が広がった展覧会だった。

2 報告及び協議

(1) 展覧会

- 放課後に6年生が作品を制作してきた過程も見えてきたが、「作りたくて仕方がない」という様子だった。その気持ちがそのまま作品に表れていたと思う。「ステキ」を見つけるというテーマが見えた展覧会だった。
- 昔は展覧会というと画一的な絵や工作が多く似たような作品が多かった印象があったが、一人一人の子供たちのやりたいことが形になり、表現されていた。学習指導要領の趣旨に合った展覧会だった。
- これまで何回も三小の展覧会を見てきた。特に、今回は扱っていた素材が増えていて面白かった。隣の子と似ている作品がなく、一人一人の個性が表現されていた。展示方法もよく考えられていた。
- 「ワタシとワタシタチのステキ」というテーマに合った展覧会だった。ステキを見つけて伝えられ、褒められて、子供たちも自信をもつといったようないい循環になる。自己肯定感を高めることができた展覧会だった。

(2) 令和5年度学校経営方針(案)

- 来年度も「考える子ども」を重点目標とし、教育活動を行っていききたい。これまでコロナ対応に追われながらも、昨年度は開校70周年記念行事があり、今年度は2月3日に研究発表会がある。本校の西校舎の建て替え、本校舎の高寿命化工事は延期となった。来年度は、学校の新しい日常を取り戻し、当たり前前を当たり前にする1年にしたい。公立学校としてベーシックな役割を果たす学校経営を進めていききたいと考えている。
- 今回提案し、ご意見をいただき必要な修正を加えた上で次回の第5回学校運営協議会で承諾をいただきたい。

(3) PTAフォーラムの報告

- 今回もオンラインで行った。テーマは「学校の環境」。アンケートの結果を踏まえて、意見交換をしたところ、図書室に新しい本をもっと入れてほしい、トイレの修繕をしてほしい、高学年が遊べる遊具が少ないなどの意見が寄せられた。

(4) 地域コーディネーターの指名

- 地域コーディネーターとして、PTAボランティア副会長、おやじの会、放課後子ども教室から1名ずつ合計3名を指名した。来年度から本格実施する地域学校協働活動立ち上げに向けての懇談会を年度内に開催する。地域未来塾についても検討を進めていく。

3 事務連絡

- 次回以降の学校運営協議会の予定の確認。

4 閉会の言葉(副校長)